

平成 21 年度第 5 回 サイバー・キャンパス・コンソーシアム
コミュニケーション学グループ運営委員会 議事概要

- I. 日時:平成 22 年 2 月 18 日(木) 午後 1 時 30 分から午後 3 時まで
II. 場所:社団法人私立大学情報教育協会事務局 会議室
III. 出席者:阿部委員、中西委員、井端事務局長、森下、恩田

配布資料

- (1) 名簿
- (2) 分野別教育「学士力考察」の報告・提言について
- (3) 分野別学士力の考察
- (4) 情報教育委員会及び分科会のイメージ
- (5) 分野別教育における情報教育の検討について
- (6) 委員検討案

IV. 検討事項

1. 事務局より、前回までの委員会で作成した27分野の学士力の考察について結果報告があった。

作成した学士力の考察を昨年11月25日に開催された私情協時総会で報告、会員大学、大学団体、文部科学省に報告・提言を行ったことが報告され、今後の計画として、情報教育に取り組むことが説明された。

情報教育については現在までにほとんど検討されていないため、私情協としては今後、情報教育について取り組む旨を説明した。委員会でも検討していただき、最終的には教員の教育力についても検討していくことを述べた。また、資料(4)情報教育委員会及び分科会のイメージについて説明した。

本日の委員会では作成した学士力を実現するために、学生に身につけて欲しいIT活用能力と技術力とそれのための教育方法であることを述べ、具体的には、コミュニケーション学の情報教育の到達目標、学生に身につけて欲しい情報活用力と技術力、知識、技能等と説明した。しかし、コミュニケーション学固有のものは難しいため、コミュニケーションを学ぶ上で身につけて欲しい能力について検討し、他の委員会で作成したものを参考に意見を出し合い、作成していくこととなった。下記に意見の一部を記す。

- ・理系では固有の情報教育はあるが、文型等の分野別に固有な情報教育はあるのか？
- ・ツールはコミュニケーション学に特化したものではない。
- ・ワードやエクセルが使えることはコミュニケーション学に特化したものではないが、学ぶために必要な情報通信技術であり、身につけて欲しいスキルである。
- ・ヤフー、グーグルなどの検索サイトを利用するにあたって、より効率的に情報収集ができるのはどのサイトなのか？
- ・コミュニケーションは相手がいることが前提であり、他社との意見交換が重要。
- ・情報技術に特化した人だけが強くなるデジタルデバインドが広がりつつある。
- ・どこまで加工すれば自分のものになるのか等のデジタル化されたものの著作権問題。

- ・パワーポイント等を用いた講義をすると、学生がノートを取らない傾向にある。
- ・IT は連絡ツールであれば便利だが、生徒の知識定着は難しい。
- ・引用と剽窃の違いが分からない。
- ・ICT チップによる出欠席が広がりつつあるが、信頼関係が成り立つのかが問題。

コミュニケーション関係学の情報教育

到達目標1

コミュニケーションのプロセスにおける情報通信技術の役割を理解している。

到達度

- ① 情報検索とソフトウェア(ワープロ、表計算、プレゼンテーション)などの機能や特徴を理解している。
- ② 情報通信技術を用いたコミュニケーションの特徴を知っている。
- ③ 情報の信頼性を識別でき、情報の引用に関する倫理を身に付けている。

教育内容・教育方法

- ①は、情報通信技術の基礎的知識とコミュニケーション学とを関連付けて確認させる。
- ②は、演習・実習形式でプレゼンテーションなどを通じて表現方法の適切性を体験させる
- ③は、講義などにより、信頼性と倫理について、具体的事例を通じて理解させる

到達度確認の測定方法

- ①は、レポート、小テストなどで確認する。
- ②は、プレゼンテーションにより確認する。
- ③は、レポートなどで確認する。

到達目標2

コミュニケーションのメディアとして情報通信技術を活用できる。

到達度

- ① 情報通信技術を用いて情報の検索、収集、整理ができる。
- ② コミュニケーションの目的に沿って適切な情報通信技術を選択し、表現できる。
- ③ 情報通信技術を利用して複数の相手と意見交換するための場を設定できる。

教育内容・教育方法

- ① は、演習・実習などにより、課題を与えてWeb検索や資料検索等によって得られたデータの収集、整理を体験させる。
- ② は、情報通信技術を用いてレポートの作成やプレゼンテーションを実施させる。
- ③ は、実習などで多様なメディアを使い分けて場を設定し、適切なコミュニケーションを実践させる。

到達度確認の測定方法

- ①から③は、レポート、プレゼンテーションなどにより確認する。